

ココロ、トキメク、ヨツカイチ

広報

よっかいち



YOKKAICHI CITY PUBLICITY PAPERS

2025

5

May



特集

未来に続く まちづくり予算

- 02 【特集】 未来に続くまちづくり予算
08 四日市あすなろ鉄道～10年の軌跡 これからも愛される鉄道へ～
10 きらり四日市人 技能五輪全国大会
和裁部門 金賞受賞 和裁士 諸岡美さん

- 11 人権のひろば / 市長の全力取材！
12 そらんぼへ行こう / 文化財さんぽ

／ 新たな5年の始まりを告げる ／



未来に続く まちづくり予算



令和7年度当初予算が2月定例会で承認されました。
市民の皆さんや四日市のまちにとって大切な予算。とはいえ、
「難しそうで、しっかり見たことがない」という人も多いのではないのでしょうか。
今年度の予算のポイントや、皆さんに納めていただいた大切な税金の具体的な使い道をお知らせします。
(金額は端数処理している部分があります)

誰もが住みやすいと感じるまちづくり

令和7年度は、四日市市総合計画(2020-2029)の中間見直し後、新たな5年間がスタートする年度です。本市が目指す将来都市像を実現するための政策・施策の着実な実行と、一層の推進を図る予算を編成しています。これからの人口減少を見据えつつ、中心市街地再開発プロジェクトやこどもまんなか社会の実現、ゼロカーボンシティを目指すまちづくりなど、中長期的な課題への対応を加速させ、さらなる市民サービス向上を目指していきます。



本市の目指す4つの将来都市像

四日市未来ビジョン「ゼロからイチを生み出すから イチから未来を 四日市」に基づき、4つの将来都市像の実現に向け、市民・事業者の皆さんとともに「オール四日市」でまちづくりを推進していきます。

1

子育て・教育
安心都市

四日市で子どもを産み、育てたい。四日市で学べて良かったと思える、子どもと家族にやさしいまち

2

産業・交流
拠点都市

都市機能の集積と高次化、近未来技術の社会実装を進め、人の交流が仕事や魅力を生み出す好循環のまち

3

環境・防災
先進都市

豊かな環境を基本とした都市整備と防災力強化を両輪に、快適性と安全・安心が高い水準で保たれたまち

4

健康・生活
充実都市

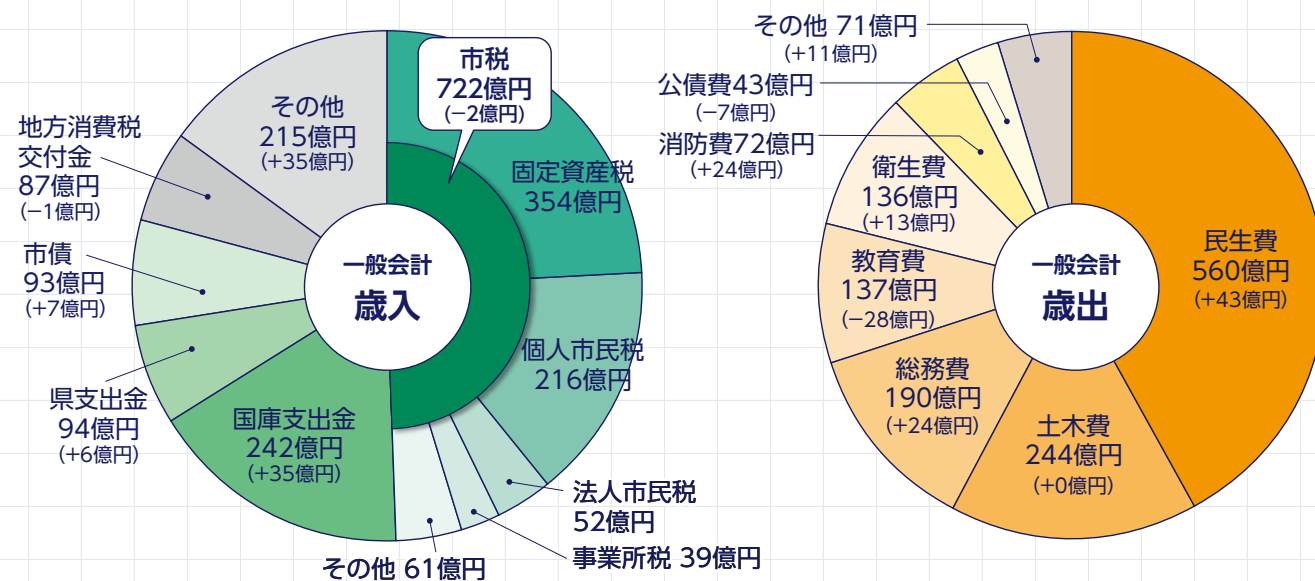
生涯にわたり健康で、暮らしの中で楽しみと幸せを実感できるまち

何に使うの？ 四日市市のお財布事情

予算総額 3,138億2,490万円

前年度比
+159億9,650万円

一般会計 1,453億2,000万円 / 特別会計など 926億1,390万円 / 企業会計 758億9,100万円
(教育・福祉など自治体の基本業務を行うための予算) (国民健康保険料など特定の目的に使う予算) (病院・水道などが事業を運営するための予算)



市民1人あたりの予算に換算すると？

約47.6万円

※一般会計ベース。
令和7年3月末時点



総務費

約6.2万円
防災や文化・スポーツ振興に



消防費

約2.4万円
救急・消防活動に



民生費

約18.3万円
こども・お年寄りの福祉などに



衛生費

約4.5万円
ごみ処理や市民の健康づくりなどに



公債費

約1.4万円
市の借入金返済に



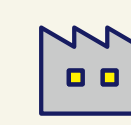
土木費

約8.0万円
道路・公園の整備などに



教育費

約4.5万円
教育や博物館などの運営や整備に



その他

約2.3万円
商工業・農林業の振興などに

1人当たりの金額だと
身近に感じられるね

令和7年度予算のポイント

中心市街地再開発と子育てに重点的に配分

令和7年度一般会計当初予算は、前年度と比べて80億円増加し、過去最大になりました。中央通り再編事業の本格化や、多様なこどもの居場所づくりのための事業を盛り込んでいます。本市の財政状況は、700億円を上回る市税収入に支えられ、健全な状況を維持しています。今後も最小の経費で最大の効果を得られるよう、適正な財政運営をしていきます。

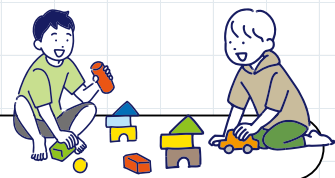
各施策や
予算の概要は
こちらへ



今年度取り組む主な事業

令和7年度に行う事業のうち、新たな取り組みや内容を拡充する取り組みを、まちづくりにおける9つの分野ごとに紹介します。

※表記している金額は、今年度の予算額です



子育て・教育

こどもまんなか社会の実現に向けたこども施策の拡充

こどもが安全に安心して過ごせる環境づくり

こどもがさまざまな場所で成長できるよう、学校や地域、民間団体と連携しながら、こどもの居場所づくりを進めます。こどもの居場所づくりに取り組む団体への経費の補助や、団体同士の意見交換の場を設けます。



こどもの居場所づくり事業 3,600 万円

担当：こども未来課

待機児童の解消

私立の保育施設の受け入れを増やすため、市独自の支援制度を新たに創設します。また、保育園などに入所できず、認可外保育所施設を利用している世帯への保育料の補助や、待機児童を受け入れる認可外保育施設を支援します。

待機児童対策事業 2 億 694 万円

担当：保育幼稚園課



小・中学校への空調整備を開始

良好な学習環境の確保と熱中症対策のため、空調設備が整備されていない小・中学校の屋内運動場や特別教室などに、リース方式で空調設備を整備し、令和9年4月の使用開始を目指します。



小中学校屋内運動場・特別教室等空調設備整備事業 355 万円

担当：教育施設課

産業・港湾

地域産業の活性化

じばさんの再整備に向けた設計やプレ事業を実施

四日市市地場産業振興センター（じばさん）を、スタートアップ支援やリカレント教育・リスクリング（学び直し）、産業情報発信などの機能を備えた「産業の新たな拠点施設」として整備するための準備を進めます。



新産業拠点創設事業 874 万円

担当：商業労政課

環境・景観

カーボンニュートラル社会の推進

脱炭素に取り組む中小企業を応援

市内の中小企業が取り組む、温室効果ガスの排出量算定、削減目標の策定、国際認証である SBT 認証の取得にかかる経費を補助します。2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた、中小企業の脱炭素経営を支援します。



中小企業脱炭素経営支援事業費補助金 500 万円

担当：環境政策課

文化・スポーツ・観光

四日市市ならではの魅力づくり

四日市花火大会を再開

四日市花火大会を再開し、その経費の一部を四日市花火大会実行委員会へ補助します。今年度は8月31日（予備日9月7日）に、打ち上げ場所を千歳地区第2・3埠頭に変更して開催予定です。約3,000発の花火が夜空を彩ります。

四日市花火大会事業費補助金 7,000 万円

担当：観光交流課



スポーツによるにぎわいづくり

ランニングイベントを開催

中央緑地発着、三滝通り、臨港通りを含む10kmコースでのランニングイベントを開催することで、市の魅力発信、スポーツ振興、健康増進につなげます。

ランニングイベント開催事業 3,590 万円

担当：スポーツ課

休日の部活動を地域で実施

教員の負担軽減と部活動指導の質の充実のため、部活動指導員・部活動協力員を配置します。また、こどもたちが希望する部活動を選択できるよう、拠点型活動の拡充、総合型地域スポーツクラブとの連携により、部活動の地域展開を目指します。



部活動サポート事業 5,404 万円

担当：みんなのブカツ推進室

交通・にぎわい

駅周辺のにぎわいづくり

中央通り再編を中心としたまちづくり

近鉄四日市駅周辺の歩行者デッキ工事や、駅とデッキをつなぐ連絡通路の工事を進めていくとともに、にぎわいの交流広場となる中央通り公園の整備に取り組みます。



© 四日市市・目建設計

中央通り再編イメージ



© 四日市市・目建設計

中央通り公園

中央通り再編事業 39 億 1,520 万円

担当：市街地整備課

新図書館候補地の選定

新図書館候補地（市役所北側民有地）での用地確保に向け、用地測量などの調査を行います。

新図書館等拠点施設整備事業 3,470 万円

担当：政策推進課

楽しみ♪



防災・消防

市民の暮らしと安全を守る

大規模災害への備えを強化

大規模災害時に指定避難所などへ物資を円滑に配送するため、備蓄品管理システムの導入を検討します。また、災害時の給水活動をより効率的に行うため、組立式給水タンクを10基配備します。



防災倉庫備蓄品等整備事業 917 万円

担当：危機管理課

消防指令システムを更新

令和8年4月の運用開始を目指して、四日市市・桑名市・菰野町の3消防本部で運用している消防指令システムの更新、消防指令センターの改修工事を実施します。また、消防活動の高度化を図るため、IP無線機とウェアラブルカメラを導入します。



消防指令システム整備事業 20 億 166 万円

担当：消防本部情報指令課

消防出張所を整備

南消防署西南出張所（小山田地区市民センター併設）を、六名町内に独立した消防出張所として整備します。令和8年3月の運用開始を目指し、消防活動拠点としての機能を強化します。

消防出張所整備事業 2 億 9,229 万円

担当：消防本部総務課



完成予想図

命を守るまちづくりが進められているんだね

生活・居住

ダイバーシティ社会の実現

海外都市との交流を推進

中国天津市との友好都市提携45周年記念事業を実施するほか、環境交流や経済交流などを行います。また、姉妹都市米国ロングビーチ市との交換学生・教師の派遣を行います。

国際交流事業 2,783 万円

担当課：秘書国際課



ロングビーチ市からの交換留学（令和6年度）



天津市との友好都市提携45周年ロゴマーク

健康・福祉・医療

健康長寿に向けた取り組みの強化

高齢者の補聴器購入費用を助成

加齢とともに耳が聴こえにくくなると、認知症の発症リスクが高まります。

補聴器の購入費用を助成することで、高齢者のコミュニケーションを確保し、積極的な社会参加と地域の交流を支援します。助成開始時期は、今後、広報でお知らせします。



高齢者補聴器購入費用助成事業 567 万円

担当：高齢福祉課

带状疱疹ワクチンの定期接種を開始

65歳になる人を対象に带状疱疹ワクチンの定期接種を行い、带状疱疹と合併症の発症予防に取り組みます。令和7年度から5年間は、65歳を超える5歳年齢ごとの高齢者を定期予防接種の対象に含めて実施します。



高齢者带状疱疹ワクチン事業
2億 2,618 万円

担当：健康づくり課

都市経営の土台・共通課題

選ばれるまちであるために

本市の魅力を効果的に発信

テレビやラジオ、デジタルサイネージや電車の中吊り広告などを活用して、本市の魅力を発信します。また、本市の観光資源・地場産品の魅力を発信するための商品の販売や、PRイベントを開催し、本市の認知度や都市イメージの向上を図ります。

シティプロモーション事業 9,135 万円

担当：観光交流課



正式販売を開始する「泗水十貨店」や鉄道広告で市の魅力をPR

行政手続きのデジタル化

「回らない窓口」の導入準備など

複数の窓口を回ることなく1カ所で事務手続きができる「回らない窓口」の導入に向けた検討や、自宅でもオンライン申請が可能な手続きの拡大など、デジタル化を推進することで、市民の皆さんの窓口での利便性を向上します。

行政手続のデジタル化事業 8,414 万円

担当：デジタル戦略課



ワンストップ窓口

ひとつの窓口で複数の手続きを受け付け



チャットボットでいつでも、どこからでも、質問に回答

四日市あすなろう鉄道 ～10年の軌跡 これからも愛される鉄道へ～

Yokkaichi Asunarou Railway History

四日市あすなろう鉄道は、平成27年4月に公有民営方式*での運行を開始し、令和7年4月に10周年を迎えました。開業以来、本市の交通インフラとして重要な役割を果たし、通学や通勤で年間約280万人以上に利用され、多くの人々に愛されています。

四日市あすなろう鉄道が歩んだ10年の軌跡を振り返ります。

※国や地方公共団体が施設を所有・維持管理しながら、その運営を民間企業や団体に委託する方式



4月 四日市あすなろう鉄道 開業



9月 ブルーの新車両が運行を開始



2015

2016

8月 ブルーの新車両(新260系)がローレル賞*を受賞

*全国の鉄道愛好家で組織する「鉄道友の会」が優秀と認めた車両に対して贈る賞

9月 グリーンの新車両が運行を開始



11月 公募で車両の愛称を決定



なろうブルー なろうグリーン

9月 パステルカラー車両さよならイベント

近畿日本鉄道(株) から移行後も親しまれてきたパステルカラー車両が引退。利用者や鉄道ファンが別れを惜しましました



11月 イルミネーション列車運行開始

天井をイルミネーションで飾った車両は、冬の風物詩となりました



2018

2019

1月 シースルー列車運行開始
車内から車輪などが動く様子が見える車両を導入



12月 日永駅の愛称決定
三重とこわか国体開催に向けて「あすなろう中央緑地駅」と命名



～切符を通じた交流 駅員とお客様が紡いだ10年～

開業当初は、現在のようにICカードシステムはなく、切符や乗車券をすべて手作業で確認していました。近畿日本鉄道から四日市あすなろう鉄道へ移った私たち駅員の業務内容は大きく変化し、戸惑うこともありましたが、手作業になったからこそ、切符をお客様から直接手渡しいただく際、温かいお言葉をいただくことがあり、そのたびに元気をもらいながら業務に励むことができました。

10年の中で、メンテナンス業者の作業を見て学び、券売機などの簡単な故障には自分で対応できるようになりました。また、塗装が剥がれた駅の手すりなども自らペンキを塗り、気持ちよくご利用いただけるよう取り組んできました。これからも、すべてのお客様に安心してご利用いただき、愛される鉄道となるよう努めていきたいと思っています。



四日市あすなろう鉄道(株) 森田さん

6月 西日野駅 駅前広場完成
送迎スペースを新たに整備



11月 あすなろう四日市駅などにトリックアートを設置



四日市あすなろう鉄道
開業5周年

2020

2021

3月 内部駅 駅前広場完成
車送迎スペースを新たに整備し、完成披露式典を開催



8月 交通系ICカードシステム利用開始



6月 内部線100周年記念講演会開催

地域主催で、「内部線100年の歴史とこれからの100年の期待」をテーマに講演会を開催



内部線開業100周年・
八王子線開業110周年

2022

2023

7月 日永駅の台車展示の愛称決定

特殊狭軌(762mm)、狭軌(1,067mm)、標準軌(1,435mm)が実物で比較できる展示に、「スリーゲージモニュメント」と命名



開業以来、地域のボランティア活動に支えられています。



駅舎の塗装



花植え活動

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 公共交通推進室 ☎ 354-8095 FAX 354-8404

技能五輪全国大会 和裁部門で金賞受賞

和裁士 諸岡 美有さん



若い職人の腕を競う「技能五輪全国大会」が昨秋、愛知県で開催され、「東亜和裁四日市支部」（浜田町）で指導員を務める諸岡美有さんが、和裁部門の最優秀に当たる金賞を受賞しました。

ひと針ひと針縫い進めていくと、徐々に着物の形が浮かび上がる和裁。諸岡さんは、反物に愛情と時間を注いで着物を仕立てます。その魅力や受賞の喜びをお聞きました。

技能五輪最後の挑戦で「金」を受賞

技能五輪の和裁部門では、厚さや伸びの違う3種類の生地を縫い合わせ、女物の「裕長着」を2日間、計9時間の日程で仕立てます。寸法の正確さや左右対称であるか、表地と裏地のつり合い、真っすぐ縫えているかなどが審査され出来栄を競います。

技能五輪の出場資格は基本的に23歳以下ですが、和裁部門だけは24歳以下とされています。

私は2021年から出場し、2022年、2023年の2回は銀賞でした。今回は最後の挑戦となったので周りの期待もあり、金賞を取ろうと臨みました。

途中、着物を汚してしまうアクシデントもありましたが何とかリカバリーでき、高い評価をいただけたので、うれしく思っています。

ひと針ずつ縫い進める手縫いの奥深さ

こどもの頃から布を使った小物作りが好きでした。和裁士を目指したのは、服飾学科を選択した高校時代に浴衣を縫う機会があり「ミシンで縫うのではなく、手縫いが自分に合っている」と感じたからです。着物は、ほとんどが直線縫いでシンプルな仕立てですが、1枚の布を裁断し、布とじっくり向き合い、ひと針ずつ縫い進めていく作業に奥深さを感じています。また、祖父が昔、反物を扱う仕事をしていたので、幼い頃から着物が身近にあったことも影響を受けているかもしれません。

将来は「打掛」作りに挑戦したい

今後は技術をステップアップさせ、技能検定1級以上の人を対象にした大会への出場を目指しています。さらに、結婚式で着る「打掛」作りにも挑戦しようと思っています。裾に綿を入れる技術が必要なので難しいと思いますが、先輩方に教わって伝統衣装である和服の文化を継承していきたいです。

最近は、今風にアレンジした個性的な着物の装いがSNSで発信されていて、若い人にも人気が出ているようです。着物をおしゃれの一つとして気軽に楽しんでもらえたらと思います。



仕立ての作業をする諸岡さん



金メダルと盾



仕立てた着物を披露

5月放送のCTY-FM「よっかいち わいわい人探訪！」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

毎月22日は「人権を確かめ合う日」です

人権のひろば

☎ 人権センター (TEL) 354-8609 (FAX) 354-8611

インターネットをどのように利用していますか

令和6年度に実施した四日市市民人権意識調査で、関心がある人権課題として「インターネット上の誹謗中傷^{ひぼう}などの人権侵害」を挙げた人の割合が最も高くなりました。

インターネット上での、誹謗中傷や差別的な発信など人権を侵害する行為は増加傾向にあり、昨年行われたパリオリンピック・パラリンピックでも選手に対するSNS上での誹謗中傷が問題になりました。

相手の人権を無視するような投稿は多くの人を傷つけて追い詰めてしまいます。インターネットは匿名性がありお互いの顔も見えな



いため、安易な気持ちで行ったことが重大な人権侵害につながることもあります。

また、一度投稿したものは半永久的にインターネット上に残るので、拡散されて取り返しのつかない事態になってしまう危険性もあります。

あなたの投稿はどうでしょうか。画面の向こうには多様な立場の人がいるということを念頭に置いて発信することが大切です。あなたの発信が誰かの人権を侵害していないか、考えて行動しましょう。



三重県知事と円卓対話

3月18日(火)に、三重県知事との「円卓対話」を行いました。「円卓対話」は、知事が各市町を回って、それぞれの地域課題などについて各市町の長と意見を交わす場です。対話に先立ち、整備が進む中心市街地をご案内し、四日市のまちなかのダイナミックな変化を知事にも体感していただきました。

今回の対話のテーマの一つである、本市への大学設置については、人口減少が進む中でも、この地域の産業を将来にわたって支えていくことのできる理系人材の育成の必要性を訴え、県の積極的な参画を要望しました。



四日市公署と環境未来館

知事からは、「四日市市は三重県にとっての生命線であり、市の発展が県にとって必須」との見解のもと、産業を支える人材の確保やJR四日市駅前に多くの人が集まることの重要性、また企業と一体となった学びができるポテンシャルといった視点から、本市の大学設置に大きく賛同をいただき、「県として最大限の協力をする」と力強い言葉をいただきました。

本市の市政について、知事とじっくりと語らう非常に良い機会となりました。

そらんぽへ行こう

問 四日市公害と環境未来館 (TEL) 354-8065 (FAX) 329-5792

自然観察会に参加して

四日市の自然に触れてみよう！

四日市公害と環境未来館が主催する「自然観察会」では、本市の豊かな自然に触れ合えます。さまざまな分野に詳しい専門家と一緒にじっくり自然を観察すると、新しい学びがたくさんあります。観察会は毎月1回（12月と翌年3月を除く）の開催予定で、春夏秋冬それぞれの魅力が楽しめます。

6月のテーマは「河口のいきもの～カニ、貝、塩生植物～」。タモとバケツを両手に持って、潮風を感じながら鈴鹿川河口の砂地を歩きます。生き物を発見したときは、慌てず



昨年、鈴鹿川河口で開催された「自然観察会」

静かに観察するのがポイントです。人間の足音を感じると、カニがそこら中を横歩きしてくぼみに隠れてしまいます。生き物にとって河口は大切な棲みかです。

また一方で、川岸の一部には大量のプラスチックごみが押し寄せています。道に捨てられたごみが雨で川に流されてしまうからです。自然観察会を通じて、自然環境を守ることの大切さも学ぶことができます。

事前申し込み制のため当館ホームページからお申し込みください。



文化財さんぽ

問 文化課 (TEL) 354-8238 (FAX) 354-4873

古代の寺院跡「智積廃寺」

市内には現存する寺院のほか、石碑などがかつて存在したことを示す寺院跡が多くあります。中でも最も古くに建てられたと考えられるのが、奈良時代の初めに現在の智積町にあった「智積廃寺」です。

智積廃寺は、1967（昭和42）年の東名阪自動車道建設に伴う発掘調査により、金堂、講堂、僧房と想定される建物跡が、南北に一直線に並び伽藍配置で確認されました。また、建物の屋根に葺かれたハスの文様の瓦、鬼瓦、鴟尾などのほか、寺院内で使われた土器も出土しました。調査以前にも、金箔を装飾した



智積廃寺の石碑・説明板（智積町）

タイル状の仏像「塙仏」が出土しており、荘厳さ、華やかさを持つ寺院がこの地に存在していたことが分かっています。

この寺は、672年に勃発した古代最大の内乱「壬申の乱」で大海人皇子（後の天武天皇）に協力した地元の豪族が、朝廷から技術などの援助を得て建築した、との説があります。古代へのロマンが深まりますね。

現地には石碑や説明板があり、出土した瓦や塙仏は、くるべ古代歴史館（大矢知町）に展示されています。現地に立ち、また出土品を見て、古代の息吹を感じてみませんか。



早く! お得に!
きれいに!

ネット申込

庭木1本から承ります!

庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

お客様の
お約束

広報
を
ご
覧
の
方
へ

生垣の剪定 長さ1m 高さ2m
通常 2,200円を ※税込
先着10名様 **1,100円**

営業時間 9:00~17:00

0120-61-4128

四日市店 四日市市西浦1-1

カタクラ (東証スタンダード上場会社) グループ

3歳になったら鈴鹿サーキットパークへ!

3歳バースデー・デビューインビテーション
3歳のお誕生日から1か月間

パークパスポートの料金
ご本人無料 + 同伴のご家族
4人まで半額

※事前申込が必要 ※レース開催日・特定日を除く ※翌月の同日まで。翌月に同日が存在しない場合は、その翌日
※料金は変動制のため、来場日の料金をご確認ください。

SUZUKA CIRCUIT PARK

三重県鈴鹿市稲生町 7992 TEL.059-378-1111

※内容は予告なく変更される場合がございます。

詳しくはこちら

建設職人なら誰でも入れる組合です

けん ろう

建労

随時加入者
募集中

四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金 (50 万円)
葬祭費 (本人 10 万円・家族 7 万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助 (3 万 3 千円)
脳ドックに対する補助 (2 万円) など

建労四日市支部の
ホームページを開設しました

下記 URL
または QR
コードから
ご覧いただけ
ます。

<https://www.kenro-yokkaichi.jp/>

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ 5 丁目 1-8 ☎ (059) 354-1531 (代)

四日市
光倫会館

光倫会館
桜ホール

株式会社 ふじや本店

富田
光倫会館

津
光倫会館

光倫会館

心をつなぐ家族葬

事前相談

毎日開催

24時間365日受付

0120-114248

【本社】四日市市松本北大谷2015 (北大谷斎場口)

歯科診療所
ひまわり

開院20周年
記念イベント

おかげさまで、
歯科診療所ひまわりは
開院から20年を
迎えることができました。
皆様への感謝を込めて、
ささやかな催しを開催します。
ぜひご参加ください。

院長 井上 博

2025 年 6 月 1 日 13:00~15:00 (開場: 12:30~)

①13:00~13:30 歯科診療所ひまわり開院20周年記念イベント
②13:30~14:30 小島よしおさんのお笑いライブショー
3名様にサイン色紙をプレゼント
③14:30~15:00 開院20周年記念「大抽選会」開催!

※「大抽選会」に参加の方は、抽選券に診察券番号をご記入いただき、
当日受付に提出してください。(おひとり様1枚のみ)

会場 四日市市文化会館 第1ホール
三重県四日市市安島 2 丁目 5-3
■近鉄四日市駅から徒歩 10 分

参加費 無料 参加賞 あり

全席自由

詳しくはHP「お知らせ」をご覧ください
(抽選券はこちらからダウンロードできます)

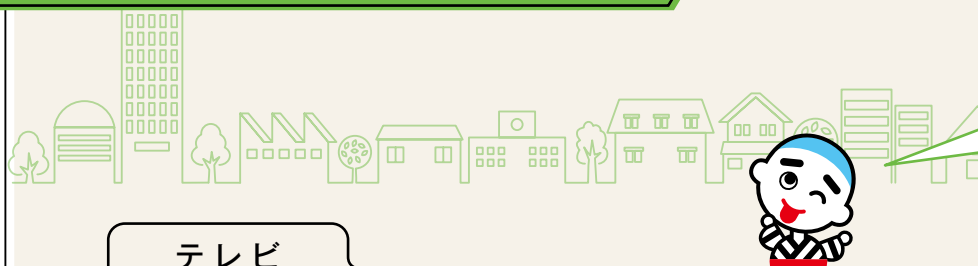
TEL: 0120-402-762

三重県四日市市広永町 1172-1

5月

市の情報発信

CITY INFORMATION



- 人口 305,599人
[3月末日現在(前年比-1,035)]
- 火災件数 20件
[3月分(前年比+11)]
- 交通事故件数 828件
(3月分)

テレビ

三重テレビ(地デジ7ch)

- 「Mie ライブ」内
旬感☆ Mie コーナー
時 5月26日⑧ 18:00ごろ

CTY(地デジ12ch)

- 「四日市市からのお知らせ」
時 5月16日⑤、6月6日⑤
6月20日⑤
12:30/18:15/20:30

ラジオ

CTY-FM (FM76.8MHz)

- マンスリーよっかいち
時 第1・3⑩ 8:54/14:54
- ALO! YOKKAICHI
時 ⑤ 19:54
- なるほど! 防災
時 ⑨ 17:30/⑩ 8:30

東海ラジオ
(AM1332kHz / FM92.9MHz)

- 1・2・3
四日市メガリージョン!! 8
時 ⑤ 20:00

友だち募集中

四日市市
LINE
公式アカウント
@yokkaichicity



ウェブ／アプリ

ホームページ

四日市市ホームページ

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp>


広報紙

マイ広報紙

- 自動翻訳機能
(ポルトガル語、ベトナム語ほか20言語)
- 自動音声読み上げ



マチイロ



Lorcle

「四日市市」を選択



SNS

Facebook



X



YouTube



Instagram



編集後記

特集に関するこぼれ話



予算特集では、今よりもっと住みやすい四日市市となるための取り組みを紹介しました。福祉、子育て・教育、まちづくり。それぞれの分野で、市民の暮らしを守り、明るい未来を創るための施策が展開されています。

紙面では一部しか取り上げられていませんが、総合計画の後半5年間のスタートに合わせた新しい事業もたくさんあります。今後どんなまちになっていくのか想像すると、わくわくしますね。(服部)

広報よっかいち5月上旬号 No.1668 (令和7年5月10日発行)

編集・発行／四日市市広報マーケティング課

〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号 ☎059-354-8104(総合案内) 印刷／水九印刷株式会社

UD FONT
by MORISAWA